

さいたま市議会議員

阪本 かつみ 市議会レポート

【2014. 10月号】

編集・発行：民主党さいたま市議団 阪本 かつみ

さいたま市議会9月定例会開催中！

さいたま市議会9月定例会は、9月3日から10月17日までの45日間の日程で開催しています。今議会初日に市長より提出された議案は予算議案5件、決算議案4件、条例議案14件、一般議案7件、道路議案2件、人事議案4件の合計36件でしたが、その後、10月3日の本会議において埼玉高速鉄道(株)経営再構築手続き関連議案3件が追加提出されました。

また、今議会で私は、民主党さいたま市議団を代表し、社会問題化している危険ドラッグへの対応策や本市における地域経済の活性化策などについて幾つかの提案も含め質問に臨ませていただきました。

任期の最終年度を迎え、これまで以上に市民の声を大切に活動してまいります。

市政に対するご意見ご要望等ございましたら「阪本かつみ事務所」までご連絡ください。



さいたま市議会議員

阪本かつみ

議会運営委員会 副委員長
市民生活常任委員会 委員
政治倫理特別委員会 委員
適正な発注制度及び人員配置に関する調査特別委員会 委員

代表質問項目

1. 市長の政治姿勢について
1) 次期統一地方選挙への対応について
2. 市民の安心安全を守るために
1) さいたま市総合防災訓練について
2) 危険ドラッグへの対応について
3. 地域経済の活性化に向けて
1) スポーツコミッション事業について
2) 2014 ツール・ド・フランス さいたまクリテリウムについて
3) 医療ものづくり都市構想について
4) 中小企業支援策について



阪本かつみ 事務所

〒338-0836 さいたま市桜区町谷 3-24-15 TEL 048-710-4022 FAX 048-710-4023

E-mail: sakamoto-k@kfx.biglobe.ne.jp

「阪本かつみオフィシャル Web サイト」 <http://sakamoto-katsumi.net>

今任期3回目の代表質問に臨む！

●危険ドラッグへの対応について

Q. 販売店舗への立入検査の状況は？

小中高校生の早い段階から危険ドラッグに手を出さないための啓発活動が重要と考えるが、危険ドラッグを使用してしまった場合の相談窓口の充実を求める。

A. さいたま市保健所では、本年7月から8月にかけて薬事法の立入権限を有する警察や県薬務課などと同行し立入検査を実施。この結果、全店を廃業に追い込みました。

啓発活動につきましては、保健体育科等の授業や、警察関係者、学校薬剤師等の専門家を招いた薬物乱用防止教室において、薬物乱用が幻覚や錯乱状態、急死、依存症状などを引き起こすことなどについて教育をしております。

相談窓口につきましては、こころの健康センターがその相談内容に応じて、依存症治療を行う医療機関や依存症リハビリ施設と連携して対応しておりますが、今後、更に関係機関との連携及び相談体制の強化を図ってまいります。

●スポーツコミッション事業について

Q. スポーツコミッション事業は誘致したスポーツイベントに助成金を投入するものです。

ですから、しっかりとした事業成果を示すことが重要であると考えます。

経済効果の測定の手法は？

地域への経済波及効果を高めるためにどんな工夫をしているのか？

A. 誘致による経済波及効果の算定につきましては、スポーツイベントを中心にアンケート調査を実施し、データの集積を行っており、効果を今年度末までに算出することとしております。経済効果の向上を図る取り組みといたしましては、大会に掛かる宿泊や弁当、印刷物等は、市内業者の活用を主催者をお願いしております。



●2014 ツール・ド・フランスさいたまクリテリウムについて

Q. 昨年の大会では、一部地域のイベント、単なる自転車競技という声も聞かれた。

市内に広く事業への参加意識と経済波及効果を創出する工夫が必要である。また、スポンサー企業が参加しやすくする工夫も重要であると考えます。

そういった点を踏まえて幾つか提案させていただきます。

各地域による開催会場誘致合戦、商店街による出場チーム応援合戦、スポンサーパレードの実施などの検討をいただきたい。

また、将来的にはスポーツコミッションを充実させ、さいたまクリテリウムなどのイベントを自主運営させるべきではないだろうか？見解を伺う。

A. ご提案をいただきましたことにつきましては、いずれも地域の盛り上げ、活性化に向けましての貴重なご意見と認識しておりますが、実施にあたりましては中長期的に準備を擁するものや関係機関との調整等が必要となるものもありますことから、今後、大会を継続的に開催していく中で、検討してまいります。

将来的にスポーツコミッションで実施していくことについては、スポーツコミッションの体制の強化が図られ、自立的な組織運営が可能となった際に、大会運営を担っていただくことも考えられます。今後検討を進めてまいります。